

第64回全日本フェンシング選手権大会

個人戦の部

要 項

NHK放映等、諸事情により要項を一部変更します。赤字部分が変更点です。
参加する競技者は、要項を熟読し、速やかに参加申し込みを行ってください。

実施要項

1. 組織 :

- ◆主催 (社)日本フェンシング協会
- ◆主管 東京都フェンシング協会
- ◆後援 東京都、文部科学省

2. 期日 : 平成23年9月8日(木)～11日(日)

3. 会場 : 国立代々木競技場第一体育館

〒150-0041 東京都渋谷区神南 2-1-1 TEL : 03-3468-1171

4. 日程:

9月8日(木)	10:30～11:30	技術委員会
	11:30～12:30	審判会議
	13:00～14:00	代表者会議
	15:00～19:00	男子サーブル個人プール戦 女子フルーレ個人プール戦
9月9日(金)	8:15	開場
	9:15～19:00	競技 男子サーブル個人E64～決勝戦 女子フルーレ個人E64～決勝戦 男子エペ個人プール戦
9月10日(土)	8:15	開場
	9:15～19:00	競技 男子エペ個人 E64～決勝戦 女子サーブル個人プール戦～E32 男子フルーレ個人 プール戦 女子エペ個人 プール戦
9月11日(日)	8:15	開場
	9:15～17:30	競技 女子サーブル個人 E16～決勝戦 男子フルーレ個人 E64～決勝戦 女子エペ個人 E64～決勝戦
	16:00～17:50	NHK-BSにて放送

5. 参加資格:

- 1) 全ての参加選手・監督は平成23年度(社)日本フェンシング協会登録済みの者とする。
2011年1月1日現在13歳以上のものとする。
- 2) 各種目とも、参加者数は84人とする。
- 3) 各種目とも、以下のいずれかにより、出場資格を付与する。
なお、成績による出場資格は、出場する種目と同じで無ければならない。
 - ① 第63回全日本フェンシング選手権の個人戦における3位までの選手(4人)
 - ② 各ブロックの予選または推薦による選手(18人)
※ 学生連盟に加盟している選手は対象外。
 - ③ 全日本学生連盟における予選または推薦による選手(24人)
※ 学生連盟に加盟している選手のみを対象とする。
 - ④ 次表に記載する2010年9月1日～2011年8月28日に行なわれた最新の競技会、大会において、指定の成績を修めた選手。(各種目ごとに異なる)
 - ⑤ 日本フェンシング協会が推薦する選手
 - ⑥ 主管団体の推薦による選手(1名)
- 4) 3)において、出場資格を複数得た場合については、下記の通りとする。
 - ① 3)-④における成績を複数得た場合はいずれか1とする。その場合、各競技会、大会の次点者の繰り上げは行わない。
 - ② 3)-②③の出場権を獲得したものが、その後に行なわれる④の競技会において、出場権を得た場合は、②③の選手を成績順に繰り上げることができるものとする。
- 5) 推薦資格において、欠員が生じた場合は、3)-②ブロック枠、3)-③学連枠は次点者を繰り上げるものとし、その他については、全て日本フェンシング協会推薦数を増加するものとする。

【表】

ブロック	平成23年ブロック選出数	フルレ	エペ	サーブル
北海道・東北	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	5	5	5
北関東	茨城、栃木、群馬、埼玉	3	3	3
南関東	千葉、東京、神奈川、山梨	5	5	5
北信越	新潟、富山、石川、福井、長野	3	3	3
東海	岐阜、静岡、愛知、三重	3	3	3
近畿	滋賀、京都、大阪、奈良、和歌山、兵庫	4	4	4
中国	鳥取、島根、広島、山口、岡山	3	3	3
四国	徳島、香川、愛媛、高知	3	3	3
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	4	4	4
学連	日本学生フェンシング連盟	24	24	24
前回成績推薦	第63回大会個人3位まで、	4	4	4
競技会大会 推薦	東京都シニア選手権(優勝、準優勝者)	2	2	2
	大阪選手権(シニア優勝者)	1		
	中日本選手権(シニア優勝者)	1		

	西日本選手権（シニア優勝者）	1		
	JOC 杯 ジュニア優勝者	1	1	1
	JOC 杯 カデ優勝者	1	1	1
	牧杯優勝者	1		
	全国カデ・フルーレ選手権	1		
	全国カデ・エペ選手権		1	
	サーブル・チャレンジカップ（ジュニア優勝者）			1
	サーブル・チャレンジカップ（カデ優勝者）			1
	東京都ジュニア選手権	1	1	1
	東京都カデ選手権	1	1	1
	大阪選手権（ジュニア優勝者）	1		
	西日本選手権（ジュニア優勝者）	1		
	全国高校総体（上位4位まで）	4	4	4
FJE 推薦	日本フェンシング協会	5	11	10
主管団体推薦	東京	1	1	1
合計		84	84	84

※社団法人日本フェンシング協会は、下記に該当する選手に参加資格を付与する。

- i) 2011世界選手権の各種目の代表となった選手のうち、代表選手としての活動(合宿、大会参加)等により、各支部およびブロックで行われる予選会等への出場が困難と認められる選手。
- ii) その他 日本フェンシング協会理事会が推薦する者

6. 参加費 10,000円

全ての選手は、参加申込と同時に下記に振込みをすること。

口座番号 みずほ銀行 渋谷支店

普通預金 1029770

口座名 「(社)日本フェンシング協会大会参加費口」 宛

7. 参加申込 8月1日(月)～8月18日(木)の期間に下記宛あて郵送で申し込むこと。

但し、出場権獲得のための試合等が終了していない場合（東京都 Jr. F 等）は、8月28日終了時点まで猶予する。

別途申込用紙に必要事項記入の上、下記あてに郵送で申し込むこと。

- ① 振込みを証明できる書類（振込控のコピーなど）を添付

参加費が振込まれていないものは参加を認めない。

- ② 出場者の写真およびデジタルデータ

（報道用データ提供、プログラム作成等に使用する予定であり、参加者は目的の範囲で使用することを了承するものとする。）

※郵送先

〒150-8050 東京都渋谷区神南1丁目1番1号 岸記念体育会館内

(社)日本フェンシング協会 事務局

「第64回全日本個人戦」 宛

8. 参加上の注意

- ①参加申込後、やむ得ない事情等により出場を辞退する場合は、当該出場種目開始日の24時間前までに、日本フェンシング協会、全日本選手権個人実行委員会事務局へ文書(郵送またはファクシミリ)にて申し出ること。
- ②申し出なく棄権した場合は、ペナルティーとして次年度全日本選手権の当該ブロックの出場数を当該数減ずる。
- ③推薦された個人(前年度個人4位、指定競技会の推薦)が出場しない場合は、日本フェンシング協会、全日本選手権個人実行委員会事務局へ文書(郵送またはファクシミリ)にて申し出ること。

9. 組合せ抽選会:

- ①抽選日 平成23年8月28日(日) 予定
- ②シード順位・抽選順位 (社)日本フェンシング協会の本大会担当理事、大会技術委員によるシード順位の決定を行い、その後、立会い者による責任抽選とする。

10. 表彰

優勝者には優勝杯・メダル・賞状を、2・3位にはメダル・賞状、4位～8位には賞状を贈る。

11. 競技方法

1) 試合規則

F・I・E(国際フェンシング連盟)および(社)日本フェンシング協会試合規則の最新版を準用するが下記の項目については本大会のルールを適用する。

2) 試合方法

- ・プール戦とエリミナシオン・ディレクト方式でおこなう。
- ・試合はプール7人を基本とする。各試合5本先取
- ・エリミナシオン・ディレクト進出者は64人とし、各試合3セット(サーブルは2セット)、15本先取とする。
- ・プール戦のシード順および組合せは、主催者において実施する。
- ・参加者数等により、試合方法を変更する場合がある。

12. 武器用具装備

1) F・I・E競技規則第1編第4章 選手の装備:選手は、自己の責任において剣を持ち、用具、服装を着けて競技を行う。「自分の全責任の元に危険・災害に対して、武器・装具・服を着けて戦う。選手は、自分が加害者または被害者となるあらゆる事故に対して、責任を持たなければならない。」ことを理解して試合に臨むこと。

2) 用具検査は、次の日程で行う。

検査日時	実施種目	検査対象用具
9月8日(木) 13:00～18:00 (競技終了まで)	当日行なわれる種目 及び翌日行なわれる 種目	・剣 (4本) ・ボディーワイヤー (2本) ・メタルジャケット (2着)
9月9日(金) 9:00～競技終了まで	なお、検査は当日行な われる種目を優先す る。	・マスク (2個) ※フルーレ・エペ・サーブル
9月10日(土) 9:00～競技終了まで		・マスクケーブル (2本) ※フルーレ・サーブル
9月11日(日) 9:00～競技終了まで	当日行なわれる種目	・電気サーブル用グローブ (2個) (もしくはカフ)

※ 検査対象用具は、過去の合格シール・ゼッケンなど全て取り外しておくこと。

※ 剣、マスク、ボディーワイヤー、メタルジャケット、マスクケーブルの検査対象用具の検査数量の上限は、それぞれの種目ごとの上限とする。

3) ユニフォーム等

審判員は、試合開始前にピスト上で選手のユニフォーム・プロテクタ・マスク等の劣化やほころび等を

確認する。その際、劣化やほころび等があると認められた場合、選手はイエローカードの警告を受け、適正なものに交換しなければならない。

13. ドーピング検査 **ドーピング検査を実施する予定。**

出場選手はドーピング検査の対象となる場合がある。

14. 宿泊・弁当 **各自、手配してください。**

①レストラン、売店、コンビニ等は、会場近辺にありますが、利用については各自ご確認ください。

15. 安全管理 **参加者は競技会の全般における安全管理については、特に留意して臨むこと。**

①各選手・監督には主催者が競技会における傷害保険をかける。

②各選手は事前にスポーツ傷害保険等他の保険に加入することが望ましい。

16. 本件に関する質問等

メールアドレス：fencing@japan-sports.or.jp

件名欄：「64 全日本個人質問」と記載すること

TEL：03-3481-2378

FAX：03-3481-237